

様式 5

平成 29 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 29 年 9 月 28 日

学 長 殿

所属部局・職名 総合教育研究センター・教授

申 請 者 名 五十嵐 敦

助成事業の区分 (該当するものに 印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等運営・ <u>学会参加</u>) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事 業 名	18th European Conference on Developmental Psychology
事業実施期間	平成 29 年 8 月 29 日 ~ 平成 29 年 9 月 3 日
成 果 の 概 要	<p>第 18 回ヨーロッパ発達心理学会に参加，研究発表を行うとともに関係シンポジウム等に参加し，今後の研究推進に向け情報や意見の交換を行った。</p> <p>Utrecht, The Netherlands で開催された標記学会で，The Relationship between Career Development and Job Hunting と題して日本の大学生の就職問題とキャリア発達との関係についてこれまでの調査研究の成果を報告した。日本の就職システムと欧米各国の入職システムに違いはあるものの，若者のキャリア発達とその心理的問題については共通点も多い。</p> <p>近年，キャリア発達に関する研究とその形成支援アプローチは，単に職業生活だけではなく生涯発達のスパンでとらえることが重要となった。</p> <p>その関連では，Personality and life successのテーマや適応プロセスにおけるProsocial Behavior, Self-Efficacy, Self-Esteem and Well-Beingなどの要因に着目した研究報告が注目され，それらのシンポジウムや小講演に参加した。</p> <p>今後，キャリア発達やその支援に向けての実証的なアプローチの重要性と職場での人材育成に関する改善の必要性を再認識した。</p>